

地域の方々と共に、
子どもたちの成長を
はぐくむ楽しい仕事です

さいたま市立東大成小学校
長濱学校地域連携コーディネーター

◇主な経歴
教員、看護師 など

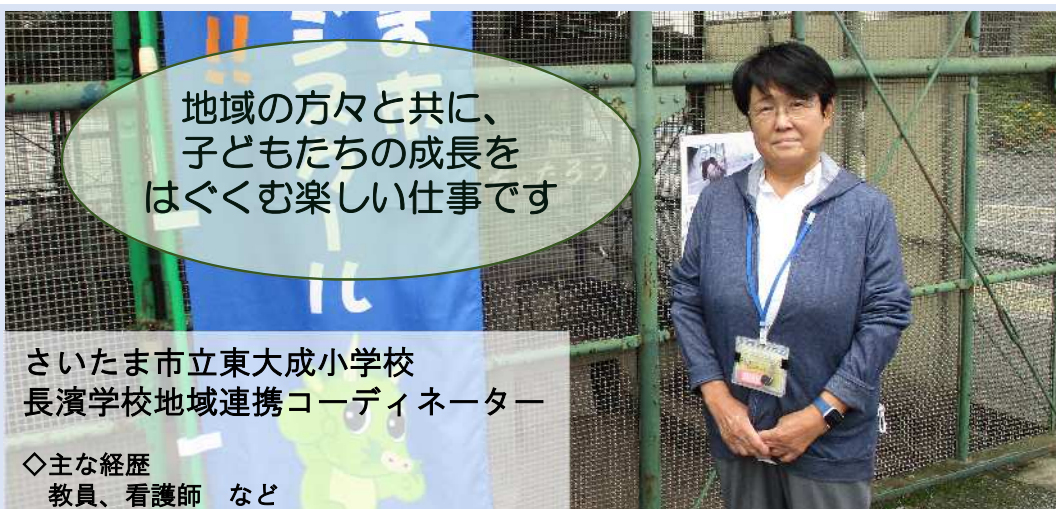
学校地域連携コーディネーターを志望した
きっかけについて教えてください

長年、教員として子どもたちと向き合ってきました。そして、子どもたちの健全育成のためには、大人の見守りと支援が必要であると実感していました。

ある日、「市報さいたま」の募集のページを見て、初めて学校地域連携コーディネーターを知りました。学校と地域が連携・協働して子どもたちの成長を支える仕事に大変興味を沸くとともに、今までの自分の経験が活かせるのではないかと考え、この仕事を志望しました。

実際に働いてみての感想を教えてください

初めて経験する仕事に戸惑うこともありましたが、地域のボランティアの方々と連携・協働しながら、未来を担う子どもたちをはぐくむ情熱や地域づくりの重要性などを実感しています。私が「学校だより」などの配達先に困っていると、ボランティアの方が地図に印を付け、手助けをしてくれるなど、地域の方の優しさも感じています。

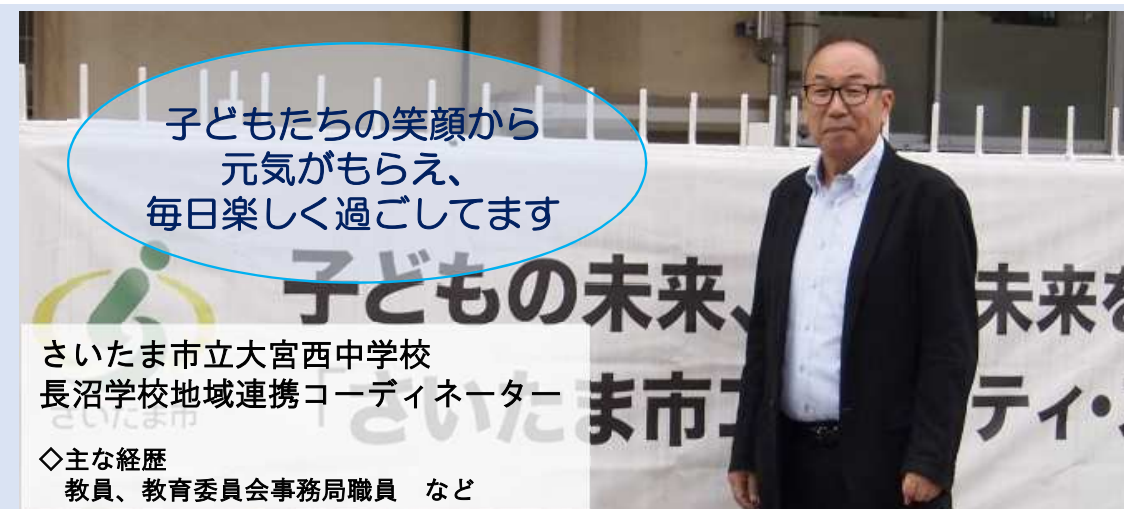


また、チャレンジスクールでは、ボランティアの方から「困ったときは、いつでも連絡してください」と心温まる言葉に、今でも支えられています。

働く上で心掛けていることを教えてください

「地域とともにある学校づくり」を心掛けながら働いています。そのために、地域ボランティアの方々へ「ボランティアだより」を発信し、地域と学校との情報の共有化に励んでいます。

また、子どもたちに地域行事の参加を促して、地域と交流させることで、学校を取り巻く全ての方々と一体となって、子どもたちの成長を支えていけるよう努めています。



子どもたちの笑顔から
元気がもらえ、
毎日楽しく過ごしています

さいたま市立大宮西中学校
長沼学校地域連携コーディネーター

◇主な経歴
教員、教育委員会事務局職員 など

学校地域連携コーディネーターを志望した
きっかけについて教えてください

学校と地域が一体となって連携・協働し、教育活動を充実させることがこれからの学校教育に求められています。また、学校には多くの児童・生徒がいて、地域を活性化する原動力となると考えています。

私は、学校現場に長く在職し、多くの保護者や地域の方々と関わりながら、生徒の指導や様々な教育活動に携わってきました。自らの経験が学校と地域を結ぶ学校地域連携コーディネーターとして活かせるのではないかと思います。志望しました。

実際に働いてみての感想を教えてください

大宮西中学校は、土曜チャレンジスクールが正式に始まる以前から、地域の方々が協力して「藤花塾」として、土曜チャレンジスクールと同様の活動を行ってきました。そのような経緯もあり、地域の学校に対する思いも強く、自治会や育成会の方々が中学生に対して、活躍の場や機会を多く提供してくれます。また、地域のお祭りや運動会では、単に

参加の案内でなく運営側としての協力依頼がくるなど地域全体で子どもを見守り、育てていこうという姿勢を感じます。こういう素晴らしい地域の方々とのつなぎ役としてより良い学校づくりの一翼を担うことにやりがいを感じています。

働く上で心掛けていることを教えてください

かつて勤務した学校で、地域の方から「学校があるから子どもが集うのではなく、地域に子どもがいるから学校がある。」と言われたことがあります。学校地域連携コーディネーターとしての立ち位置を忘れず、地域の方々の言葉に対して真摯に耳を傾け、地域は学校に何を求めているのか考えることを心掛けています。



地域と共にエージェンシーを
身に付ける教育を目指して

さいたま市立東宮下小学校
鈴木学校地域連携コーディネーター

◇主な経歴
自治体職員、PTA役員、自治会役員 など

学校地域連携コーディネーターを志望した
きっかけについて教えてください

私はボランティアとして、子どもたちに書道を教えてきました。子どもたちと触れ合う中で、子どもたちの持つポテンシャルと純心さに感銘するとともに、多くのことを学びました。また、私自身教員を目指していた時期もありました。学校を取り巻く環境が複雑化する中、自治体職員やPTA役員、自治会役員など、今までの経験を生かして、子どもたちの成長のためにサポートしたいとの思いから志望しました。

実際に働いてみての感想を教えてください

将来を担う子どもたちのために、学校・家庭・地域の三者が連携し、子どもたちが夢や希望をもちながら、安心して日々を過ごせる環境づくりの大切さを痛感します。

また、学校だけでは対応しきれない課題にもハード・ソフト両面から多くのボランティアの方々が支援してくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

地域コミュニティの希薄化やPTAの加入離れ、学校運営上の課題に対しても、学校・

家庭・地域が互いフォローすることで、誰一人取り残さない学校教育が実現できるものと実感しています。

働く上で心掛けていることを教えてください

「地域と共に安心・安全で夢や希望をもって通える学校づくり」を心掛けながら行動しています。そのためには、子どもたちへの声掛けが大切です。あいさつを通して、子どもたちとコミュニケーションをとり、気になる子どもがいたら、学校の先生に情報を伝えるなど、学校の先生と連携しながら業務に従事しています。

今後も、未来を担う子どもたち（宝）を、地域と共に育てて行くための一翼を担ってまいります。



地域の風が行き交う学校へ！

地域全体で子どもたちの「育ち」をサポートするネットワークを創る。それが私たち学校地域連携コーディネーターの仕事！

さいたま市立柏崎小学校
磯田学校地域連携コーディネーター

◇主な経歴
学校事務職員、事務職員会代表、花火師、子ども食堂スタッフ など

学校地域連携コーディネーターを志望した
きっかけについて教えてください

多年にわたり学校現場で事務の仕事に携わってきました。また、学校で働く傍ら、子どもの居場所づくりや地域連携による学校運営支援、学校施設整備活動、そして地域コミュニティ活動の企画・運営など、学校を「核」とした地域づくりに積極的に関わってきました。

大好きな子どもたちと一緒にいるとつい笑顔になってしまいます。自身の今までの経験とライフワークを振り返り、地域とともに子どもたちを支えていく仕事がしたいとの思いから志望しました。

実際に働いてみての感想を教えてください

地域にはすごいエネルギーが埋もれていると、日々実感します。たくさんの卒業生の方や地域団体、近隣企業、NPOなどが一声かければ、惜しみない力を学校と子どもたちに注ぎ込んでくれます。

特に、出前授業やまち探検、チャレンジスクール（プールヤゴ救出、火おこし体験、ソーメン流し等）などの体験活動では、

子どもたちが目を輝かせ、地域にもそのエネルギーが伝わっていくのが分かります。

今を生きる子どもたちにとって、学校生活のどこかに、そんな楽しく魅力的な時間と場所があることが大切だと感じています。

働く上で心掛けていることを教えてください

学校側の視点（都合）だけでなく、地域の視点に立って、様々な課題に向き合うことを心掛けています。

地域にお住まいの方々にとっては、学校は思い出を共有し、災害時には避難所となり、未来を担う大切な子どもたちが育つ公共空間、かけがいのない「母校」です。そんな地域の「思い」を大切にしています。

